

# 春

## のおすすめ イベント

お子さんが楽しめる  
イベント

「食の大切さ」を江別の野菜ソムリエが伝えます  
江別の野菜を楽しく学ぼう！



野菜ソムリエ なかはし けんいち  
中橋 賢一さん

自然の命への  
感謝の「心」を  
育てる授業が大好評！

今回は、野菜ソムリエで、日本で最初の「食と農のかたりべ」として活躍している中橋賢一さんをお招きし、ビンゴゲームを交えながら、プロットコリーを中心とした江別の農産物の話をします（無料）。

\*情報図書館では、こどもの読書週間（4月23日～5月12日）に合わせて、テーマを決めて本を紹介しています。今回は「たべもの（食）の本」。関連して食の大切さを知ってもらえるイベントを開催します。

●日時／4月26日(土)14時～15時  
●会場／情報図書館2階デモ

### 市民植樹 市制60周年記念事業

展示室。●対象／小学生（同伴者見学可）。●定員／40名（先着）  
[申込・詳細] 4月8日(火)～4月18日(金)（10時～17時）に情報図書館 ☎ 384・0202へ電話申込。

緑豊かな街をつくるために、「第39回市民植樹」を実施します。ご家族・ご友人をお誘いのうえ参加してみませんか（無料）。

●日時／5月18日(日)10時～12時

●場所／やすらぎ苑南側緑地（対雁）●定員／20組（先着）

●樹種／ムクゲやライラックなどを予定。

[申込・詳細] 5月9日(金)までに環境課自然環境担当 ☎ 381・1046へ電話申込。



### 楽しい催しが いっぱい！ コミセンまつり

コミュニティセンター、中央公民館で活動している団体の紹介、体験講習会や見学会を行います。同時開催でステージ発表、お茶会、古本リサイクル、きつずのおはなし会、軽食スペース、手作り品の販売コーナーもあります。



風船パフォーマー、手品の実演などの楽しい催しもありますので、お気軽にご来場ください。

●日時／4月18日(金)、19日(土)10時～15時

[会場・詳細] コミュニティセンター・中央公民館 ☎ 382・2376



### まきばのコンサート 春くオカリナの響きと 昭和の風景

旧町村農場では今年のおーぷんイベントとして、柳瀬鈴恵・佐藤和子・川口りえ子さんによるオカリナ演奏会を開催します（無料）。

人形作家野上トミ子さんの人形も特別展示。当日はスリッパをご持参ください。

●日時／4月29日（火・祝）13時30分開演。

●会場／旧町村農場研修室（いずみ野25）。

●曲目／You Raise Me Up、水色のワルツ、赤い靴ほか。  
[詳細] 指定管理者 江別河川防災環境事業協同組合 ☎ 391・0990





ここでしか見られない・  
手に入らないお皿があるかも♪

## 創作食器展 2014 「おいしい時間 〜笑顔を運ぶ皿〜」

道内で活動中の工芸作家が  
創作する食器の展示会。今回は  
皿がテーマです。何を盛り  
付けるか考えながら鑑賞する  
のも楽しいですよ♪

会期中展示作品の購入予約  
ができます。ぜひお気に入り  
の一枚を見つけてください。  
●日時／4月19日(土)～5月11  
日(日)9時30分～17時(最終入  
場16時30分)。

●会場／セラミックアートセ  
ンター2階企画展示室。

●観覧料／高校生以上300円  
(240円)、小中学生150円(120  
円)、(一)内は20名以上の団  
体。身障者手帳受給者は無料。

●詳細／セラミックアートセン  
ター ☎ 385・1004



## 環境に興味のある皆さんへ 環境推進員を募集します



地球温暖化問題や公害問題、  
環境教育などに関心をお持ち  
の皆さんの意見や、各種環境  
イベントの感想を聞くため「環  
境推進員」を募集します。

### ●活動内容

・市などが主催する環境関連  
イベントにモニター・アシス  
タントとして参加、感想や意  
見を提出(年1、2回程度)。  
・推進員が環境問題の意見交  
換などを行う「推進員会議」  
に出席(年1、2回程度)。  
※報酬や旅費などの支給はあ  
りません。

### ●募集内容

①個人応募：5人以内。

## ガラス被害から身を守るために 子育て時期のカラス対策



4月～7月の子育て時期は  
一部のハシブトガラスが卵や  
ヒナを守るために威嚇行動を  
とることがあります。次のこ  
とに注意しましょう。

### 早い時期から対策を

#### ○針葉樹は剪定を

風通しを良くして巣の作ら  
れづらい環境にしましょう。

○屋外にハンガーを放置しない  
巣の材料となります。

### 巣が作られているときは

#### ○巣に近づかない

子育て時期のカラスは警戒  
心が非常に強いので、近づい

②環境保全活動などを行って  
いる団体(5人以上構成で、  
活動歴2年以上の団体)から  
推薦を受けて応募：5人以  
内。

●応募資格／①環境問題に関  
心があり、市内在住または市  
内に通勤・通学者。②公務員・  
議会議員および市の各種審議  
会・委員会などの委員以外の方。  
●任期／平成26年6月1日か  
ら2年間。  
●応募方法／応募用紙に必要

事項を記入の上、4月9日(水)  
～4月24日(木)(当日消印有効)  
に申込先へ提出。応募者多数  
の場合は、抽選となります。

### ●応募用紙

市役所1階案内窓口にて配  
布するほか、市ホームページ  
にも掲載。郵送でも配布しま  
すので、ご希望の方は環境課  
までご連絡ください。

●申込・詳細 環境課環境対策  
係 ☎ 067・0051 工栄町14  
・3 ☎ 381・1019

離れましょう。カラスは背後  
からしか襲ってきません。  
やむを得ず卵やヒナがいる  
巣を撤去する場合は、鳥獣保  
護法に基づく市の許可が必要  
になります。土地所有者が専  
門の駆除業者に撤去を依頼し

てください。※巣を撤去する  
ことで、カラスの人間を敵視  
する傾向が強くなり、威嚇が  
より激しくなる可能性があります。  
ですので注意が必要です。

●詳細 環境課自然環境担当 ☎  
381・1046

## 電柱にカラスの巣を見つけたら… 北電に連絡を!!



巣の材料には針金などの金属が使  
われることがあり、それらが原因で  
停電が発生する場合があります。

北電では、巣を作りづらくする工  
夫や臨時巡視で巣の撤去などを行っ  
ています。

●詳細 北海道電力札幌東支社配電課  
☎ 892-8113